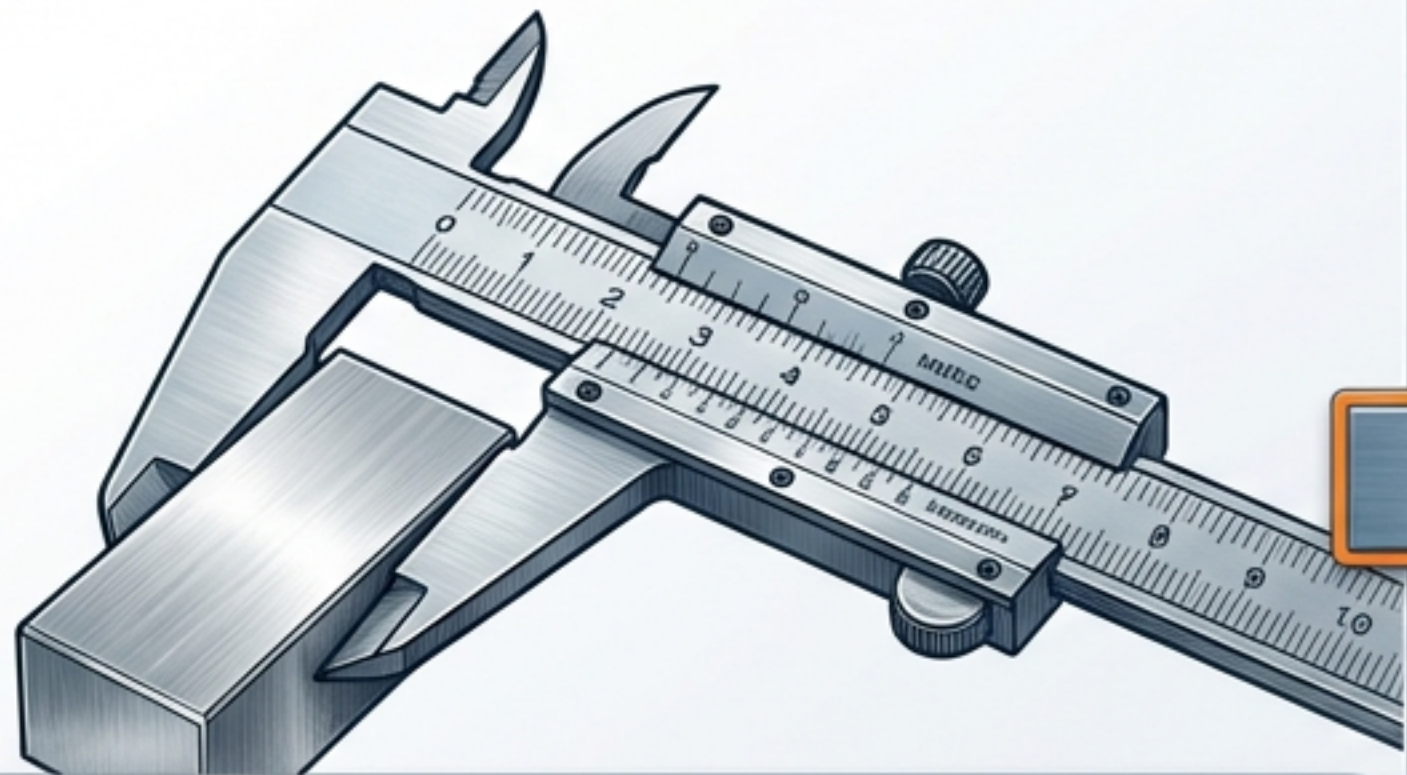
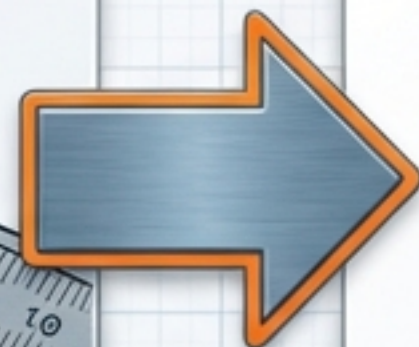


第二回：豊和鍛工の『方向性』を理解しよう ～IMS基本方針の深掘り～

ISOは「モノサシ」、基本方針は「コンパス」



ISO = モノサシ (Ruler)





IMS基本方針 = コンパス (Compass)



前回（第1回）、ISOは「世界共通のモノサシ」とであると学びました。しかし、モノサシだけでは「どこへ向かえばいいか」は分かりません。

IMS基本方針とは、私たちがそのモノサシを使って目指すべき場所を示す「看板」であり、**迷った時の「コンパス（羅針盤）」**です。

社会とお客様への「約束」

IMS基本方針は、トップマネジメント 
 が定めた、豊和鍛工の「ありたい姿」です。



ISO 9001 (品質) : お客様に喜ばれる製品を提供する。



ISO 14001 (環境) : 地球環境への負担を低減する。

これは単なるスローガンではなく、私たちのアイデンティティそのものです。

参照：IMSマニュアル 5.2



2025年4月1日、方針は「第11版」へ進化

Previous Versions

第10版 (Edition 11)

第9版 (Edition 11)

第7版 (Edition 11)

2025.4.1 - 第11版 (Edition 11)

• 7. 気候変動への配慮

会社の方針は不変ではありません。時代の変化に合わせてアップデートされます。

重要変更点：「7. 気候変動への配慮」が新たに追加されました。

持続可能な社会を実現するために、私たちも変化しなければなりません。

現場の掲示物は最新版になっていますか？

豊和鍛工を支える7つの柱

HOWA BRAND

NEW



1. 豊鍛ファンの拡大



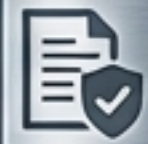
2. 技術の引継ぎ



3. 人材育成



4. 継続的改善



5. 法規制の順守



6. 地域社会との
コミュニケーション



7. 気候変動への配慮

【1. 豊鍛ファンの拡大】 品質＝信頼



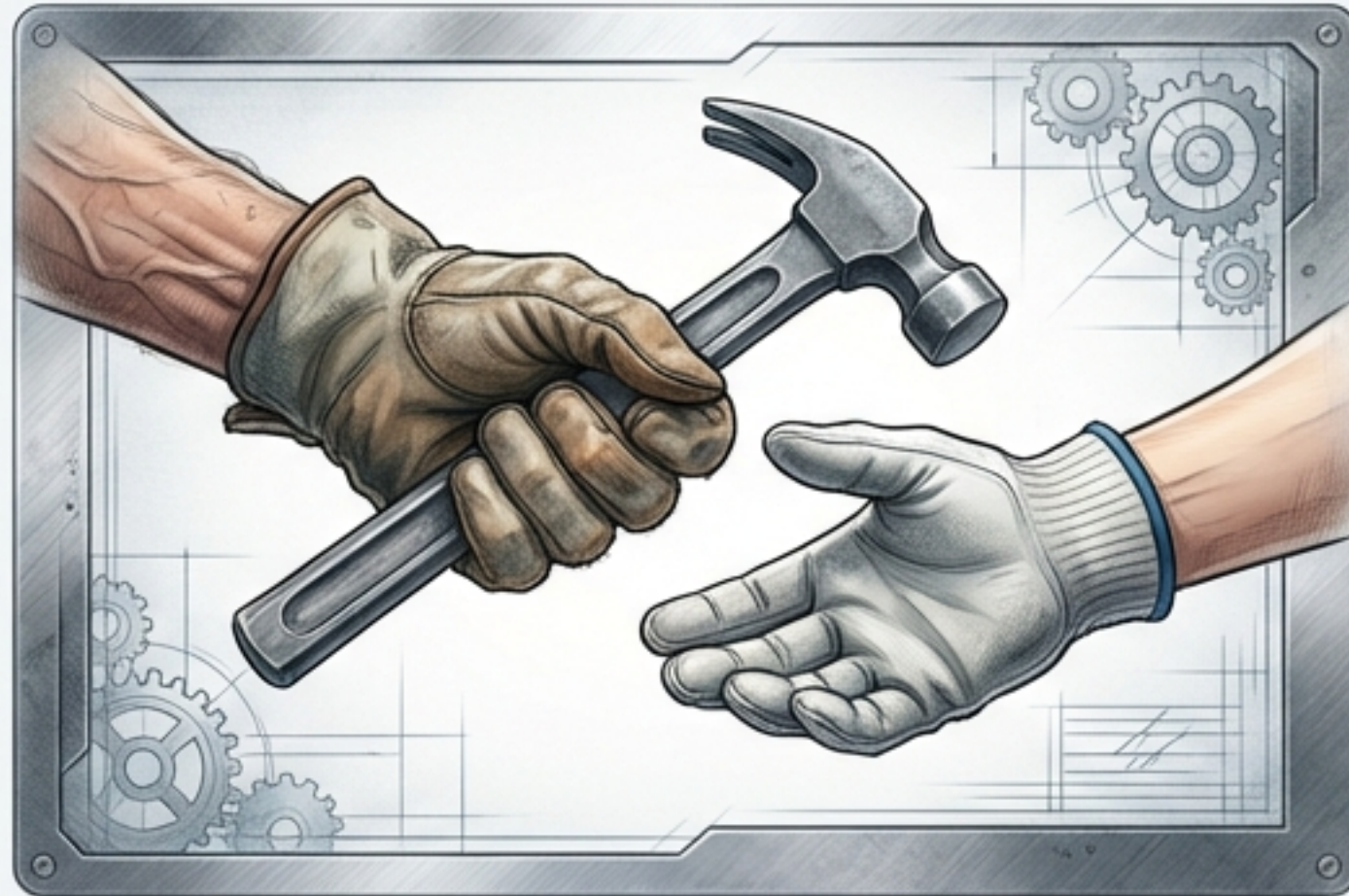
Official Policy

「コミュニケーションの活性化を図り...豊和鍛工ファンの拡大を目指します。」

現場の言葉 (Translation)

- 単に製品を作るだけではありません。
- 「また豊和鍛工にお願いしたい」と言ってもらえる仕事をする事。
- **コミュニケーション + 改善 = 信頼**

【2. 技術の引継ぎ】



Official Policy

「全社員が『匠』すなわち磨き上げられた”技”を持つ職人となる…」

【3. 人材育成】 匠の魂

現場の言葉 (Translation)

- 🔧 技術 (Skill) : プロ意識を持ち、技術を若手へバトンタッチする。
- 👂 感性 (Sensitivity) : 「異常」をいち早く察知する力を養う。「今日は音が違う?」「何かがおかしい」という気づきが、不良を防ぐ最大の武器です。

【4. 継続的改善】 【7. 気候変動への配慮】 未来への責任



Official Policy

「省エネルギー・省資源・廃棄物の削減...気候変動のリスクを低減させ...」

現場の言葉 (Translation)

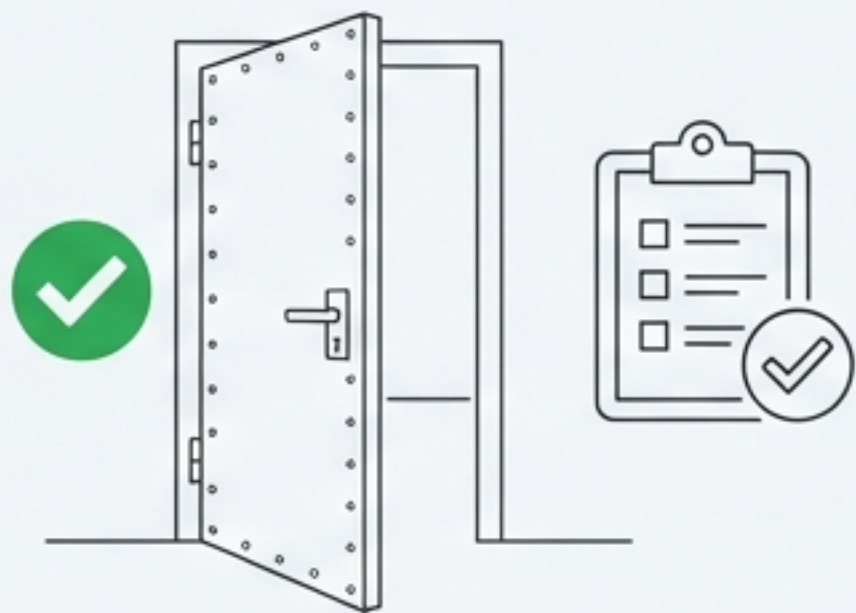


改善 (Improvement) : ムダ (廃棄物・ロス) を減らすことは、環境を守り、会社の利益も守る。



適応 (Adaptation) : 猛暑や災害など、気候変動のリスクに備え、持続可能な生産体制を作る。

【5. 法規制の順守】 【6. 地域社会とのコミュニケーション】 当たり前を徹底する



Official Policy

「当たり前の事を当たり前に行なう...
当社のホームページにて公開し...」

現場の言葉 (Translation)



コンプライアンス (Compliance) :
ルールを守る。挨拶をする。整理整頓
をする。「当たり前」のレベルを上
げること。



公開 (Openness) : 私たちの方針は
ウェブサイトですべて見ることがで
きます。社会に対して隠し事のない、
開かれた会社です。

方針を「行動」に変換しよう

Abstract Word

技術の引継ぎ (Skill Succession)

気候変動 (Climate Change)

人材育成 (HR Dev)

Concrete Action

「コツ」を言葉にする。
「なぜ？」と質問する。

休憩中に設備の**主電源**を切る。
エアー漏れを報告する。

「何かおかしい (違和感)」を
すぐに報告する。



壁に貼っているだけでは『不適合』？

ISOの要求事項(5.2.2)では、方針は「伝達され、理解され、適用される」必要があります。

Self Check:

あなたは、自分の仕事が7つの柱のどれに繋がっているか説明できますか？

暗記する必要はありません。「**自分の言葉**」で語れることが大切です。

迷った時の判断基準

「納期が厳しい...でも機械の音が少し変だ...どうしよう？」



納期優先
(Rush/Ignore Noise)

停止・報告

方針を見る

「異常を敏感に感じる人材」

「不適合の予防」

答え：迷わず止めて、報告する。

それが、豊和鍛工の方針に従うということとです。

明日からのアクション

チェックリスト

- 掲示物の確認**：工場の壁にある方針が「第11版（気候変動入り）」になっているか確認する。
- 自分の柱を探す**：今日の作業が、7つの項目のどれに貢献しているか考える。
- 異常の報告**：小さな「違和感」や「ムダ」を一つ見つけて報告する。

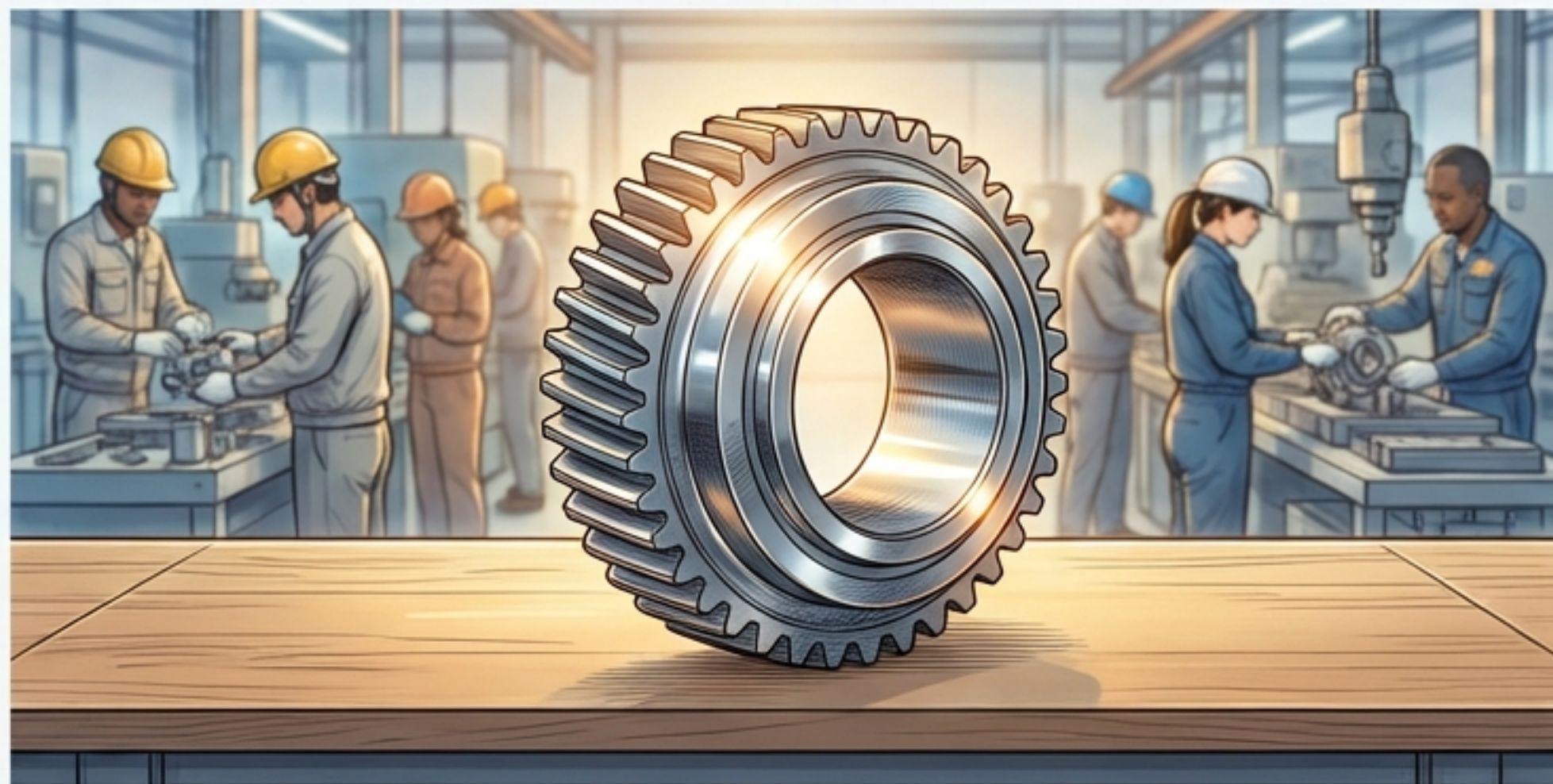


私たちは全員が「匠」である

IMS基本方針は、品質（9001）と環境（14001）を統合した、豊和鍛工の「約束」です。

お客様を笑顔にし（品質）、地域・地球に優しく（環境）、技を磨く（匠）。

この方向に向かって、全員で進んでいきましょう。



次回予告：第3回

「誰が何を決めるの？ チームでつなぐ 『役割と責任』」



ISOは一人ではできません。ラグビーのパス回しのように、全員が役割を果たすことでゴール（製品）に繋がります。

お楽しみに！